

	委員からの意見	対応
意見1	ぽぽろーどの「動く歩道」の車椅子での利用にあたり、人によって自らで利用できない人もいる。そうした人にはどのような対応がとられているのか。	「動く歩道」を管理する秋田市民交流プラザ管理室に確認したところ、動く歩道の利用にあたり、介助者が同伴されておらず、お一人での利用が困難な車椅子利用者に対しては、乗降場所2カ所にアルヴェ防災センターへつながるインターホンを設置し、必要に応じて、防災センター職員が介助等の対応をさせていただくと伺っております。
意見2	「エイジフレンドリー」を「高齢者にやさしい」という訳し方は通じるか。	「エイジフレンドリーシティ」は、WHOが2007年に公表した「高齢者にやさしい世界の都市ガイド」(Global age-friendly cities : a guide) で示されたもので、本市では、それを翻訳した書籍(WHO「アクティブ・エイジング」の提唱)を参考に「エイジフレンドリーシティ」に「高齢者にやさしい都市」を併記して使用することとしています。このたび、その訳し方について、改めてその翻訳・編集を行った日本医療福祉生活協同組合連合会に確認したところ、エイジフレンドリー(age-friendly)は、“加齢に対してやさしい”という意味で“高齢者にやさしい”と意識したとの回答がありました。